

# しちのへ 農業委員会 だより

2014(H26)年10月1日発行

発行 七戸町農業委員会

編集 編集委員会

所在 七戸町字森ノ上131番地4

電話 68-2967(直通)「内線260・261」

FAX 68-2486

発行部数 6,000部

## 「恋する! スポ婚inしちのへ」参加者の皆さん



(真剣にペタンク競技中)



(BBQまかせて!)

去る6月22日(日)、七戸町農村青年結婚相談所主催の婚活パーティ(交流会)が七戸町屋内スポーツセンターで開催されました。

3年ぶりの開催となる今回は「恋する! スポ婚inしちのへ」と銘打ち、三人チームでのペタンク大会(フランス発祥の球技)と懇親会を行いました。

初対面の人とチームになる緊張感と初めての競技のため、最初はどこか気詰まりな雰囲気でしたが、試合が進むにつれ、和気あいあいとした空気になり、最後はチームワークの勝負といった感じでした。

その後、バーベキューハウスへ移動し、自己紹介や会話をしながら、全テーブルを回り、最後は気になる相手の投票を行い、めでたく1組のカップルが成立しました。

この交流会がきっかけとなり、また新たなカップルが誕生してくれることを祈ります。

**七 戸 町 農 業 委 員 会 委 員 紹 介**

農業委員会は選挙委員と選任委員で構成されています。七戸町は選挙委員15名・選任委員8名で23名となっています。選任委員は各農業団体から推薦された4名（ゆうき青森農業協同組合・十和田おいらせ農業協同組合・南部農業共済組合・土地改良区から各1名）と議会から推薦された4名となっています。

**「よろしくお願ひします。！！」**

**任期：平成26年7月20日から平成29年7月19日まで**



**会 長**  
高田 武志  
(選挙・上川目)

日本の食糧自給率の目標値は50%で、2013年度のかりベースで実際の食糧自給率は39%となっております。この数字は4年連続で変わっていない。

私は相互扶助の精神で、食糧自給率向上のため使命感を持って行動したいと思っています。微力ですが、ご指導とご協力をいただきながら、頑張りたいと思います。



**会長職務代理**  
天間 俊一  
(選挙・十字路)

農家人口は減少し、高齢化により耕作放棄地が増加傾向にあります。

農地パトロール等により把握した耕作放棄地を復元し、優良農地化ができる意欲ある担い手・認定農業者に斡旋できるように努力してまいります。



**農地利用集積検討委員長**  
工藤 章  
(選挙・川去)

一期（3年間）七戸町の現状を見てまいりましたが、改めて農地の利用・保全の大切さを痛感いたしました。

今後とも七戸町の農業振興のため、誠意をもって、取り組んでまいります。



**遊休農地対策委員長**  
金見 肇  
(選挙・荒中見)

私は農業委員の立場として、農地の荒地が目につきます。いわゆる耕作放棄地・遊休農地、荒廃農地等の解消活動に努めている所です。その為に意向調査、又は農地確認、農家の方との会話・集会の機会を見て相談会を開いております。又、農業者年金や農地貸借の相談、環境保全等にも取り組んでおります。今後も農地パトロールや農地集積、集落営農に可能な限り努めますので、地域の皆さんご指導の程、よろしくお願ひ申し上げます。



**委員会だより編集委員長**  
氣田 勉  
(選挙・荒中見)

農業委員は、農地の番人といわれますが、農地を農地として適切に耕作・管理することが求められている中、将来の担い手・後継者を育てることによって、耕作放棄地等の増加を防ぎたい。

また、農業の魅力づくりが必要だと思ひます。



**農地利用集積検討副委員長**  
天間 正大  
(選挙・道ノ上)

今年は「国際家族農業年」ですが、日本ではほとんど報道されず、アグリビジネス、大規模化などという言葉ばかりが目立ちます。

国際標準千ヘクタールの稲作がここできるとどうですか？

農地と地域を考え守りたいと思ひます。



**委員会だより編集副委員長**  
上原子由起子  
(選任・議会)

七戸町で、初めての女性農業委員ということですが、農業委員について、何もわからない状態です。

3年間の任期の間に、先輩の方々のご指導を受けながら、少しでもお役に立てる様に努力したいと思ひしております。どうぞよろしくお願ひします。



**遊休農地対策副委員長**  
福田 定右衛門  
(選任・議会)

遊休農地、耕作放棄地の防止に取り組んでまいります。

よろしくお願ひします。



**ローズカントリー理事**  
酒井 義春  
(選挙・館野)

7月から農業委員会の一員となりました。

まだ、右も左もわからない未熟者ですが、先輩の方々のご指導を受けながら少しずつ勉強していきますので、よろしくお願ひします。



**ローズカントリー理事**  
附田 豊  
(選挙・寺沢)

農業者の立場から、地域の農地利用の最適化を促進し、労働力軽減につながる農業振興に努めてまいります。

又、次世代を見据え、農地の集積・集約化、耕作放棄地の解消に重点を置き、主体性を持って、積極的な活動に取り組んで参ります。

そして、『農業委員会とは何ぞや...』という疑問を、多くの方々にご理解頂けるように努めます。



年金加入推進部長  
中村 博徳  
(選挙・榎林1)

この度、農業委員を務めることになりました。地域の農業者のために、先輩農業委員の皆さんや地域の皆さんのご指導を受けながら、微力ながら頑張りますので、よろしくお願ひします。



年金加入推進部長  
瀬川 秀義  
(選挙・作田川目)

遊休農地の防止、農地利用集積、耕作放棄地解消・発生防止に努めます。



委員会だより編集委員会  
寺澤 良子  
(選任・議会)

この度、女性農業委員として、初めて選任されました。農業委員としての業務に一生懸命努めて参りたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひします。



農地利用集積検討委員会  
築田 番  
(選挙・蒼前1)

農業者から、農地の転用・貸借・売買の斡旋等の相談を受けた場合、双方が納得できる解決等に努力したい。また、遊休農地の発生防止・解消にも積極的に取り組んで参ります。



遊休農地対策委員会  
山田 正  
(選任・農業共済組合)

昨今の農業情勢は、大きな変革期を迎えております。農業者等への確かな情報を提供することで、農業・農政への理解を深めることができると思ひます。そのためにも、全国農業新聞の普及拡大を推進していきたいと思ひます。



小栗 作之丞  
(選挙・道地川目)

弱まりゆく農村社会、めまぐるしく変わる農業行政に大変な危機を感じます。一年でも長く農業を行う人々が住む村が維持されることを願ひ、その一助となるべく、より一層勉強して、農家の皆様の力になれる様に頑張りたいと思ひます。



天間 敏行  
(選挙・天間1)

農業改革等が、現実となりつつあり、農業は、いま難しい局面に直面しております。その為にも、地域農業の発展に少しでもお役に立てればと思ひております。



和田 明彦  
(選任・農協)

次世代に継承することができる農地の保持に努めたいと考えております。



上野 幸一  
(選挙・尾山頭)

農業・農家の形能が変わりつつあり、今後の委員会、委員の役割、活動のあり方を学び、先輩委員の指導、協力を受けながら、前進して行きたいと思ひます。



駒嶺 純一  
(選任・議会)

遊休農地を担い手に利用集積し、地域農業の振興と農村の活性化に皆さんとともに頑張りたいと思ひます。

### 新 職 員 紹 介



松山 茂  
(選挙・白石)

私心を捨て、保身を捨て使命を全うするつもりですので、どうぞよろしくお願ひします。



坪 竹千代  
(選任・土地改良区)

めまぐるしく変化し、先の見えない農業政策に戸惑っております。若い人の発想や女性の視点での農業政策が必要だと感じており、農業分野への参入を切に望んでおります。私自身も、新しい農業経営にチャレンジし、農業の魅力を多くの皆さんに伝えていきたいと思ひております。微力ながら農業委員としての役目を遂行していきたいと思ひます。



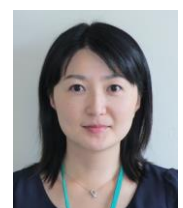
榎山 健悦  
(選任・農協)

農業者の高齢化等により、増大する遊休農地を有効利用して、遊休農地の減少に努めます。



高田 浩一 局長

4月の人事異動で農業委員会へ配属となりました。農業改革や法令に基づく業務など、地域農業の振興を担う農業委員会の多岐にわたる業務を円滑に行っていくよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



中村 美佳 主査

9月から農業委員会へ配属となりました。農政に関する業務は初めてで戸惑いもありますが、みなさまのご指導を得ながら、精一杯努めて参りたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 農地法Q & A

**Q 耕作するために農地を買う場合には、一定面積以上にならないと許可されないと聞いていますがどうしてですか。**

**A** 農地の売買等に対する許可の基準の一つに「農地の権利取得後の経営面積が原則として都府県50アール、北海道2ヘクタール以上になること」という規定(農地法第3条第2項第5号)があります。これは一般には下限面積制限といわれているものですが、これが設けられているのは①下限面積に満たないような零細経営の農家の場合、多くは農業で自立することは困難であり、農業の生産性も低く農業生産の発展と農用地の効率的な利用が図られにくいこと②限りある農地の効率的な活用を図っていくためには農業者として農業経営に対する意欲も能力もある人に優先利用させ零細なわが国農業経営の規模拡大と構造改善に資することが国の対策として重要であることによります。

ただし、権利の取得後における耕作の事業が草花等の栽培でその経営が集約的に行われると認められる場合等には、この下限面積の例外として下限面積に満たない場合でも他の基準を満たしていれば許可を受けることができます。

詳しくはお近くの農業委員又は農業委員会事務局へお尋ね下さい。

## 【あなたの地区の担当農業委員(農業委員担当地区制を実施)】

農業者の代表である農業委員は、担当地区において地域農業者の要望をくみ取り、これにきめ細かく応えていくとともに「地域世話役」としての活動に積極的に取り組んでいきます。

主な活動内容は①農業者に対する相談・指導等、日常相談活動②農地法等法令業務、相続・贈与税等納税猶予制度、現地確認活動及び指導③遊休・耕作放棄地、無断転用等の点検活動及び指導(農地パトロール等の実施)などです。

農業、農地等に関しては地元の農業委員に、お気軽にご相談下さい。

地区	担当地区(行政区)	地区委員
天間林地区	上原子1・上原子2・白石・栗ノ木沢・白金・原子・柳平・尾山頭・向原子・坪1・坪2・坪3・後平・馬込 ・金木・金沢・天間蒼前1・天間蒼前2・曙・黄金	松山 茂・築田 喬 上野 幸一
	市ノ渡・所1・所2・夏間木1・夏間木2・大沢・十枝内1・十枝内2・底田・古和備・鳥谷部・栄・手代森 ・向中野・諏訪・中野・長下・道ノ上・小又・森ノ上・森中・松ヶ沢・旭	上原子由起子・檜山 健悦 天間 正大
	原久保・中野団地・ききょう団地・桜木・千鳥・十字路口・中鳴・天間1・天間2・天間3・天間4・寺沢 ・一本木・石沢・舟場向・狐久保・上野崎・下野崎	天間 敏行・坪 竹千代 天間 俊一
	花松・中岫・長沢・附田・榎林1・榎林2・榎林3・昭和・二ツ森・貝塚・李沢・甲田	中村 博徳・附田 豊 福田 定右衛門
七戸地区	城内・下川向・上川向・上町・横町・下町・向町・新川原・新町・小川町・川原町・東大町・柏葉町・袋町 ・南浦	小栗 作之丞・酒井 義春 駒嶺 純一・金見 肇
	荒中見・蒼前・大荒・野沼寺・川去	氣田 勉・山田 正 寺澤 良子・工藤 章
	作田川目・館野・道地川目・倉岡川目・上川目	高田 武志・瀬川 秀義 和田 明彦

## かけがえのない農地を守り、有効に利用しましょう!



### 編集後記

7月22日新体制の下、私たちが委員会だより編集委員に指名されました。より親しみやすい紙面の編集に努めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。未曾有の東日本大震災から3年がたち、報道等では、復興・復旧は農家の生活基盤である農地を含めてかなり進み、被災地は元気を取り戻しつつあるように感じます。私たち農業委員も、日本の農業をささえる農地を守るために必要な情報発信を行っていきたく思います。(氣田 勉)

編集委員長 氣田 勉  
編集副委員長 上原子由起子  
編集委員 寺澤良子・高田武志  
天間俊一